

<当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について 第3報>

11月12日に1名の職員名がPCR検査陽性と判明しました。

その後、当院独自の判断で接触の可能性が少しでもある職員（約30名）に対してPCR検査を実施し、2名の陽性が判明いたしました。当該職員は行政機関の指示により自宅待機としております。

感染場所は診療行為外であると判断しましたが、さらに**それらの職員との関りのある職員のPCR検査を行い、全員陰性を確認しております。**

院内感染は発生していないとの判断のもと、診療は通常通り継続しておりますが、今後も注意深く経過観察するとともに、対応について所轄の春日井保健所と協議を進めております。

院内の感染対策としましては、これまで通り職員および入院患者様の手洗い・手指消毒・マスク着用・うがいなどを徹底して行ってまいります。

皆様には大変ご心配、ご迷惑をおかけいたしますが、感染拡大防止に全力を上げて取り組んでまいりますので、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年11月18日

病院長 保坂 実